

ベルポニュース

2017(平成29)年新春号

特定非営利活動法人 社会教育団体ベルポ会

福岡市博多区西月隈3丁目8-11

TEL:092-441-8059 FAX:092-452-5643

e-mail: bellpo@leo.bbq.jp

URL: <http://www.bellpo.fukuoka.jp>

明けましておめでとうございます。

日頃より当会活動にご支援・ご協力を賜り誠に有難うございます。昨年は例年の上海市・釜山市からの絵画展代表団に加えて、北京市から3つの、中国紅十字基金会總會事業発展中心からの代表団もお迎えし、各分野で市民交流の輪が広がりました。また、日中韓児童友好絵画展は初の東京都庁展も開催し、東アジア交流に注がれる周りの皆様のご期待を切に感じております。

最近の統計によれば、日中市民間のお互いの印象はあまり良くないとのことですが、「相手を正しく知ることから始まる。正しい認識に基づく正しい価値判断をできる人の集いによる社会変革」を目指して当会を創立した鶴健市会長の想いを継いで、今年も沢山の市民の皆様の国際化のきっかけ作りにも邁進して参ります。引き続きご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

2017年 初春



NPO法人社会教育団体ベルポ会 理事長 鶴 ゆかり

※日中韓児童友好絵画展事業報告につきましては、別紙パンフレットに詳しく記載しております。
※ホームページをリニューアルしました。新しいURLは www.bellpo.fukuoka.jp です。

中国・韓国関係者との交流

中華人民共和国駐福岡総領事館、駐福岡大韓民国総領事館をはじめ東アジア友好推進にあたり、日頃より多くの関係者と交流させて頂いています。昨年は中国・韓国共に新しい総領事が東京の大使館より着任され、福岡におけるアジア市民交流が深まる兆しを見せています。日中韓児童友好絵画展をご支援頂いている在日大韓民国民団は昨年創立70周年を迎え盛大な祝賀会が開催されました。



何振良中国総領事(中)
朴起準韓国副総領事(中左)



金玉彩韓国総領事(中)



孫忠宝中国副総領事(中)も
昨年大阪総領事館より着任



李秉允福岡韓国教育院長



呉公太民団中央本部団長(中)



李相鎬民団福岡県
地方本部団長(中)

昨年3回目を終えた九州地域ハングル学校韓国語弁論大会は、次世代を担う在日韓国人青少年育成の為に、福岡韓国教育院と民団福岡県地方本部の主催で開催。毎年素晴らしい原稿の表情豊かなスピーチが披露されています。

北京市民間組織国際交流協会 (北京 NGO)世界と握手写真展

2016年6月3日(金)～10日(金)

西日本シティ銀行本店営業部1階ロビー

主催:社会教育団体ベルポ会、北京 NGO

北京市民間組織国際交流協会と会員団体の2015年活動写真80展を展示しました。



朝日新聞・毎日新聞の取材を受ける
梁田北京市身体障害者連合会理事(左)

日中韓児童友好絵画展 青少年教育支援事業

今年で7年目となる子ども年賀交流。7月に海星小を訪問した釜山児童から同校へ、9月に福岡市立横手小を訪問した北京市七一小と同校もカードを交換。5月福岡市で学生ボランティア等が「地震セミナー」、10月佐賀市で佐賀大学中国学友会を中心に佐賀国際フェスタ「第1回佐賀日中友好児童絵画展」



古田秀人福岡市立横手小校長(中左)



熊本地震発生の危惧から、九州大学で地球環境工学を学ぶ学生ボランティア等が、市民・小学生対象に「地震セミナー」を



劉海強佐賀大学中国学友会会長から開催協力への感謝状を受け取る当会支援者の萩原絵画教室主宰 萩原愛子先生

中国紅十字基金会總會事業發展中心訪日団受入



江丹主任(左)、@湯布院「鶴の巣」



福岡市内2ヶ所の介護施設を視察

江丹中国紅十字会總會事業發展中心主任を団長に、8名が日本の介護事業の現場視察の為来福。江丹主任と当会鶴健市会長は老朋友で、これまで教育支援事業等で協力してきました。限られた時間の中、江丹主任は湯布院研修所「鶴の巣」にも足を運び鶴会会長を偲びました

「日中韓青年交流協力提言」に基づき北京市より3団体訪日受入



東京・福岡で身体障害者施設等を視察

北京市民間組織国際交流協会代表団4名 団長: 梁田北京市身体障害者連合会理事



福岡・北九州・熊本で学校や教育機関等と交流

北京市青少年芸術教育交流代表団6名 団長: 鄭順梅北京市人民対外友好協会課長



東京・福岡で行政創業機関・青年育成機関視察・懇談、青年育成機関交流。橋本由紀子二鶴堂会長訪問懇談(前中)

北京市青年連合会6名 団長: 解青北京市青年宮副主任

上海へ留学中の学生ボランティアメンバーからお便りが届きました

このお二人にはベルポ会上海特派員として、絵画展上海展や上海市人民対外友好協会成立60周年活動写真展の取材等でご協力頂いています。



上海での留学生活も3ヶ月が過ぎました。最近少しずつですが、自分の成長を感じています。まだまだ言葉の壁は高いですが、中国人の友達とコミュニケーションを取る機会を多く作るなど、日々試行錯誤しながら習得に向けて励んでいます。また休日は、サッカーをしたり旅行に行ったりと充実した日々を送っています。まもなく留学生活の半分が終わります。自分と縁する全ての方々への感謝を忘れずに、残りの留学期間頑張っていきます。上海交通大学 山田正邦



去年の9月から中国上海へ留学をして3ヶ月が経ちました。来たばかりの時は知っている単語量も少なく簡単な会話でもできませんでした。しかし今ではたくさんの学生や現地の人、上海に住んでいる日本人の人と関わって日常的な会話をはじめ、日中の関わり方等を学び、日々成長している事を実感しています。残りの留学期間も大切に過ごして行きたいです。 同済大学 堀本明日香



2人から届いた絵画展上海環球金融中心(上海森ビル)展写真

